

平成30年Y8サミット創快横手市議会  
質 問 要 旨

■ 期 日 平成30年11月16日（金）

■ 質問の順序

順番	議席番号	議員名	質問学校	頁
1	8 番	寿松木 孝 議員	横手南中学校	1
2	13 番	菅原 正志 議員	横手北中学校	2
3	12 番	菅原亀代嗣 議員	増田中学校	3
4	1 番	本間 利博 議員	平鹿中学校	4
5	26 番	菅原 恵悦 議員	横手明峰中学校	5
6	24 番	土田百合子 議員	十文字中学校	6
7	5 番	青山 豊 議員	横手清陵学院中学校	7

## 1. 【8番 寿松木 孝 議員】横手南中学校

横手市内最大の在校生を抱える横手南中学校、これまでも広範囲の地域から生徒が集まる学校と感じていたが、今年度より山内中学校と統合したことで新たなスタートを切った。

そのことは今年の生徒会テーマにも表れており、「新たな仲間と躍進し、ともに新時代の南中を作り上げていこう」との思いに込められていると感じる。

生徒数が多いということは、その一人一人の持つ個性が数多く集まることであり、そんな意味からは多様性に溢れる中で、「いじめのない快適な学校生活の創造」のための生徒会活動の推進は、大変なことだったろうと推察する。

そのご努力に敬意を表しつつ、次の点について伺う。

1. 多くの生徒が在籍する中で、一人一人の生徒の良さを見つける手法として「ふわふわの木」の活動を実施しているが、そのことで新たな気付きはあったのか伺う。

2. 共通の活動を通じて感謝の取り組みを行っているが、そこで感じられたことと、最も効果的だったと思われる運動を聞かせてほしい。

## 2. 【13番 菅原 正志 議員】横手北中学校

### 1. 「北中熟議」について

一人一人に関心を持ってもらうために話し合いを充実させることはとても大切なことだと思う。キャッチフレーズの「Let'sギロン」には大いに期待しているが、具体的にどのような方法で「熟議」を行っているのか伺う。

### 2. 取り組みの成果と継承について

学習でも部活動でも成功した達成感は快感だ。しかし、時には結果に結びつかないこともあるのが現実ではないだろうか。それでも、知恵を出し、声を出し、汗をかいて取り組む過程こそが結果よりも価値のあることだと私は思う。皆さんが日々心を込めて取り組んでいることが自信と誇りになり、伝統となっていくだろう。

今年度の活動の中で築けたものは何か。また、後輩に引き継ぐことはどのようなことか伺う。

### 3. 【12番 菅原 亀代嗣 議員】増田中学校

#### 1. 「スマートカレッジ」の活動について

- 1) 9月22日に観光客に増田の蔵を案内したとのことだが、その詳しい内容について伺う。
  
- 2) 上記「スマートカレッジ」の活動をY8に拡大し、今後実践できないか増田中学校生徒会の見解を伺う。

## 4. 【1番 本間 利博 議員】平鹿中学校

### 1. 「あやめグリーティング」について

あいさつは人間関係の基本だと思う。平鹿中学校では、学校内にとどまらずに小学校にも呼びかけてあいさつ運動を広めていることは、素晴らしい取り組みだ。特に「目と目を合わせて」は、なかなか出来ることではないが大切なことと思う。家族の方や地域にもぜひ広めていっていただきたいと思うが、課題もあるようだ。実際に活動してみたの課題とその改善策について伺う。

### 2. 「笑顔写真プロジェクト」について

友達や地域の方、家族への感謝のメッセージを笑顔写真とともに掲示するアイデアは、単に文字で伝えることよりも説得力があつてたいへん良いと感じた。特に笑顔を添えることは受け取る人にとっては、安心感や幸福感が同時に伝わるので、気持ちが伝わりやすくなるものと思う。このプロジェクトは笑顔がキーポイントだと思うが、生徒の皆さんの反応はどのようなものだったか。また、どのようにして笑顔の写真を撮ったのか伺う。

## 5. 【26番 菅原 恵悦 議員】横手明峰中学校

### 1. 「つながり・認め合い」について

感謝の気持ちを書き、MHR掲示板に貼り付けることで、お互いの励みになると感じた。書き込みがさらに広まっていくと、いずれMHR掲示板はいっぱいになるが、その時はどのように対応するのか。また、下級生にはどのように引き継いでいくのか伺う。

### 2. 「つながり・感謝」明峰祭マナーアップキャンペーンについて

「MHRを地域に広めたい」とのことだが、英語の表記では、例えばお年寄りなどは分からない場合があるのではないかと思う。どのようにして広めていくのか伺う。

また、「投票コーナーにたくさんのシールが集まった」とのことだが、このシールはどのようなもので、どのような使われ方がされたのか伺う。

## 6. 【24番 土田 百合子 議員】十文字中学校

### 1. 創快宣言に基づく、十中生「あい」宣言の取り組みについて

「あい」宣言の具体的取り組みである「あい」実現宣言を作成し実行していることは、目的達成のためには効果的で非常に評価できる。「Mr & Miss 十中」の企画などで、十中生の目指す姿が形になって見えたと思うが、今後どのように「あい」宣言を継続していくのか。また、どのような課題があるのかを伺う。

### 2. 「つながり」について

出身小学校の児童と一緒にやる地域ボランティア活動は、先日の福祉大会でも民生委員の方と町内の一人暮らしの方を訪問し、プランターを贈呈する活動が紹介されていた。

大変心温まる取り組みを展開されていると思う。これから小学校の統合を控えるが、このような取り組みをぜひ、継続して実施していただきたいと思うがその考えについて伺う。

## 7. 【5番 青山 豊 議員】横手清陵学院中学校

1. 「清陵イノベーションプロジェクト～いじめのない快適な学校生活の創造～」の今後の方針について

大人社会を含めて、「いじめ」は永遠の課題だ。

SNSでのコミュニケーションに着目した点、創快宣言に結びつく活動は大変評価すべきものだと感じる。

今後は中高一貫校という特色を活かしての活動も必要だと考えるが、その方針について伺う。